

各国の選挙制度に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 日本では、衆議院において小選挙区比例代表並立制が採用されている。一方、参議院では比例代表制のみが採用されている。
2. アメリカの大統領選挙では、有権者は大統領候補者に直接投票するのではなく、大統領を選挙する大統領選挙人を選出する。各州から選出される大統領選挙人の数はどの州でも同じである。
3. イギリスでは上院は非公選議員から、下院は公選議員から成る。下院の総選挙は議員の任期満了の場合に限って実施される。
4. フランスの大統領は国民の直接選挙で選出される。有効投票の過半数を得る候補者がいなければ、上位2名による決選投票が行われる。
5. 日本、アメリカ、イギリス、フランスの選挙権年齢について見ると、日本とフランスは18歳以上であり、アメリカとイギリスは20歳以上である。